

ケヴィン・クライン

Kevin Kline

生年月日 1947/10/24

出身地 アメリカ／ミズーリ州セントルイス

関連人物 オーウェン・クライン（息子）
フィービー・ケイツ（妻）

【バイオグラフィ】

■インディアナ大学で演技を学んだ後、ニューヨークのジュリアードで俳優のジョン・ハウスマンの下、アクティング・カンパニーに参加し更に演技の勉強をする。70年、オフ・ブロードウェイでデビューし、以降、舞台中心に活動し注目を集め、79年と81年にはブロードウェイ・ミュージカルでトニー賞を受賞。82年「ソフィーの選択」で映画デビュー。その後も、映画と舞台の両方で活躍し88年、「ワンダとダイヤと優しい奴ら」でアカデミー助演男優賞を受賞。舞台のほうではNYのシェイクスピア・フェスティバルのアソシエート・プロデューサーなどを務めている。89年、フィービー・ケイツと結婚。

【フィルモグラフィ】

ディスクレマー 夏の沈黙 (2024)	出演
ボブズ・バーガーズ (シーズン14) (2023~2024)	声のゲスト出演 : フィッツショルダー
ムクドリ (2021)	出演
幸せは、ここにある (2021)	出演
プレゼント・ラフター (2017)	出演
美女と野獣 (2017)	出演 : モーリス
(ディーン) (2016)	出演
幸せをつかむ歌 (2015)	出演 : ピート
パリ3区の遺産相続人 (2014)	出演 : マティアス・ゴールド
ラストベガス (2013)	出演 : サム
ラスト・スキャンダル〜あるハリウッドスターの禁じられた情事〜 (2013)	出演 : エロール・フリン
犬と私とダンナのカンケイ (2012)	出演 : ジョセフ
声をかくす人 (2011)	出演 : エドウィン・M・スタントン陸軍長官
抱きたいカンケイ (2011)	出演 : アルヴィン
ラブ・ダイアリーズ (2008)	出演
ねずみの騎士デスペローの物語 (2008)	声の出演
シラノ・ド・ベルジュラック (2007)	出演
今宵、フィッツジェラルド劇場で (2006)	出演 : ガイ・ノワール
ピンクパンサー (2006)	出演 : ドレイフェス
五線譜のラブレター DE-LOVELY (2004)	出演 : コール・ポーター
突撃芸能レポーター ジミニー・グリック! (2004)	特別出演
卒業の朝 (2002)	出演 : ウィリアム・ハンダート
オレンジカウンティ (2002)	出演
海辺の家 (2001)	出演
アニバーサリーの夜に (2001)	出演

ノートルダムの鐘 II (2001)	声の出演
エル・ドラド／黄金の都 (2000)	声の出演 : トウリオ
真夏の夜の夢 (1999)	出演
ワイルド・ワイルド・ウエスト (1999)	出演 : アーティマス・ゴードン／グラント 大統領
イン&アウト (1997)	出演
アイス・ストーム (1997)	出演 : ベン・フッド
危険な動物たち (1996)	出演
リチャードを探して (1996)	出演
ノートルダムの鐘 (1996)	声の出演
フレンチ・キス (1995)	出演
プリンセス・カラブー (1994)	出演
デーヴ (1993)	出演
マコーレー・カルキン／くるみ割り人形 (1993)	ナレーション
隣人 (1992)	出演
チャーリー (1992)	出演
わが街 (1991)	出演
ソープディッシュ (1991)	出演
殺したいほどアイ・ラブ・ユー (1990)	出演 : ジョーイ
乙女座殺人事件 (1989)	出演 : ニック・スターキー
ワンダとダイヤと優しい奴ら (1988)	出演 : オットー
JOHN CLEESE'S FIRST FAREWELL PERFORMANCE (原題) (1988)	出演
遠い夜明け (1987)	出演
すみれは、ブルー (1986)	出演
シルバラード (1985)	出演 : ペイドン
再会の時 (1983)	出演 : ハロルド・クーパー
ソフィーの選択 (1982)	出演 : ネイサン